

ちよつと 豆知識 東京消防庁の職員数は世界最大規模！救急車は1日約2130件、なんと41秒に1回の割合で出場している！



### 地区消防隊ってなあに？

地域防災の強化のために消防団OBを中心に組織されており、毎月、可搬式動力ポンプとホースの点検・管理を行っているぞ。一般的な火災には出動しないが、広域的な大規模災害があったら出動するのだ。



## 安安丸と守助と団吉のお散歩日記

と団吉



# お散歩日記 vol.3

市内の消防施設を見てみよう！

## 器具置場の中を見てみよう！

新しくできた第三分団器具置場に行ってみよう！

第三・第五分団の置場には地区消防隊器具置場を併設。可搬式動力ポンプとホースが入っているぞ。

着たい

赤いシャッターを開けるとポンプ車が！

2階があるぞ…

和室があったよ！ここで休憩してるんだね！

歴代団員さんの写真がいっぱい。

使ったホースを干しているぞ！

●第1分団 中和泉4-3-7	●第1地区隊 中和泉4-16-2 根川地区センター 北側三角地	●第2分団 和泉本町1-1-5 市役所横	●第2地区隊 東和泉2-9-27 清水川公園内
●第5分団 岩戸南2-2-4岩戸地域センター内	●第5地区隊(併設)	●第8分団 駒井町1-20-9	●第8地区隊 駒井町1-21-1 第六小学校南側敷地内
●野川分団 西野川1-1-26	●第6地区隊 西野川2-13-8 野川緑道内	●第7地区隊 東野川2-1-10 南側野川緑道内	

●…消防団分団器具置場  
●…地区消防隊器具置場

## 消防隊員と消防団員ってなにがちがうの？

消防隊員は東京消防庁に所属する公務員である。狛江では、市が東京消防庁に消防事務を委託し、狛江消防署で常備の消防活動を行ってもらっているぞ。消防団員は、普段は別の仕事をしている住民が災害時に消防活動を行うため、非常勤特別職地方公務員という位置づけになっているぞ。

## 消防団の車両をチェック！

<h3>ポンプ車</h3> <p>各分団に配置。火災の鎮圧等を行う。ホース・ホースカー・吸管等を装備。後部の荷台に可搬ポンプを積載しており、臨機応変な対応も可能。</p>	<h3>指揮車</h3> <p>消防団本部に配置。出動するすべての消防団を統制し、災害現場活動の中核を担う。主に消防団本部、本部付け団員が乗車する。</p>	<h3>水防倉庫でボートを発見！</h3> <p>有事の際は小型船舶免許を持つ団員が水難救助活動を行う。いかなるレースでは、ボートに乗って警戒活動を行っている。</p>
---	--	--

## 消防団の団服をチェック！

狛江市消防団のマーク

桜の後ろには筒先(消火ホースの先端)と鳶口(消火作業の時に家屋を破壊する道具)が描かれ、青と緑の配色で「水と緑のまち」を表しています。

制服	活動服	防火衣
		耐熱性に優れたアラミド製！

## 狛江の安心安全を守る団体紹介コーナー 3

### 避難所運営協議会

災害時に家での生活が困難な人たちが生活する避難所を、市民自らの手で開設・運営する避難所運営協議会は現在、市内12箇所に設置されています。西和泉体育館避難所運営協議会長の林鉄男さんにお話を伺いました。

#### 普段はどのような活動をしていますか？

狛江市の避難所一斉開設訓練の1、2か月前から予行練習を実施し、前年の訓練時の問題や改善点を話し合ったり、機材や人員配置をチェックしながら本番に備えます。平時から使いやすいような備蓄倉庫のレイアウトの検討や、備蓄品の確認を行うことも重要な活動です。防災セミナーを地域で開催し、避難時の行動シミュレーション等を通して、知見を深めています。

#### 避難所運営協議会に入ると、何か意識が変わったことはありませんか？

防災は、起死回生のウルトラCではなく、防災時にどれだけ避難所としての機能を発揮できるかは、日頃の人的ネットワークにかかっています。活動に関わってからの、周辺の方々と顔を合わせて話し合う機会も増え、お近づきになったことはありがたいことと喜んでいます。私たちが住んでいる西和泉地区は多摩川の川辺に位置し、これからの季節は冬晴れの富士山が綺麗に見えますが、自然は時として大きな災害を人間にもたらします。自然の美しさと凶暴さに向かい合って災害のリスクを最小化するよう、会員とともに努めていきたいと思っています。

10月22日に予定していた避難所一斉開設訓練は、平成30年2月25日(日)に延期となりました。ぜひ最高の避難所までお越しください。

☆問い合わせ 狛江市安心安全課防災防犯係

## 消防 出初式出場団体にインタビュー！

### どんな活動しているの？

出場団体① 狛江消防少年団

河野 未有さん  
現少年団員兼消防団員

狛江消防少年団は、昭和51年に全国で初めて発足した歴史ある少年団です。少年団に在籍しながら、今年18歳で狛江市消防団に入団した河野さんに話を聞きました。

■少年団に入るとなにかは？

小学校4年生のときに「はたらく消防の写生会」に参加した際に、初めて消防団員や消防団の制服を見て、とても格好良いと思いました。その後消防少年団の入団募集のチラシを見て、制服が着られるのであれは入りたいと思いました。

■少年団の普段の活動内容は？

月に2、3回訓練があり、時期によって市民まつりのパレードや、1月の出初式、市の訓練等に参加します。また、3月には消防に関する内容の進級チャレンジテストが行われます。

■今まで活動してきた中で、楽しかったこと、苦労したことは？

一番楽しかったのは3日間の合宿(富士登山・河口湖・周遊)一人づつで色々な年代と交流する機会がとても貴重で、みんなと仲良くなれました。あとは式典等で、司会を任せられたこと。大変でしたが、自分で色々考えながら話すことがとてもいい経験になりました。班長や隊長になったときの責任は重く、メンバーをまとめるのは大変でしたが、人を動かす貴重な経験ができました。

■消防団に入団した理由は？

消防少年団の活動をしているうちに存在を知り、訓練等で活動する消防団を見てかっこいいと思いました。狛江市が好きで、地域に貢献したいと思い、入団を決めました。

■出初式では通常点検や「アツの誓い」の読み上げを行う少年団。見所は？

規律チカラの際正面を向いて「右へ背を向く後、「よし」の掛け声と同時にみんなの手がぎゅーと下のように練習しているの、ぜひ観てほしいです。動きが複雑なので、あまり時間が取れない中、一生懸命練習しました。全体的にもピシッとした動きなので、楽しんでもらえればと思います。

■練習はどのように行っていますか？

独自の節回し等は、調布市の木遣り唄の先生に習いに行っています。また、若狭という関東の職人が集まる会があり、体育館に集まって縄振りやはしこ演習等の練習を行っています。きちんと先生について演習することで、より正確な技の伝承を期待しています。

■やりがいや苦労したことは？

北多摩陸消防第二区五番組は、昭和30年3月に発足し、今年で62年が経ちます。私は先代組頭と御神輿で知り合い、20代後半で組に入りました。今では愛知から新潟までの、関東東海連合会中の組頭と知り合っています。発足当初は56人だった組員も、現在は10人。組員一丸となって頑張っています。次世代への文化の伝承が楽しみです。

■出初式の見所は？来場者へ一言！

木遣り(まぢり)の演技は、団体競技。統一して掛け声を出して、威勢よく縄を振り上げる様子をぜひご覧ください。狛江でもこのように取り組むから日本の伝統文化を繋いで、良いものを残していこうと頑張っているの、皆様の応援、ご協力をお願いします。また、地域で活動に興味のある方がご参加をお待ちしています。

出場団体② 北多摩陸消防第二区五番組

藤原 健次さん  
組頭

江戸時代の町火消は、職人を中心に構成されておりました。職人の職である木遣りや縄は、現在も出初式等で語り継がれています。伝統芸能を伝える組頭の藤原さんに話を聞きました。

■木遣り、縄(まぢり)とはどういうもの？

木遣り唄は、山から木を運ぶときなど、大人数で力仕事を行うときの掛け声が基。現在は祝辞奉納、新年等の祭礼で披露されています。縄は、江戸時代の火消しが、火事を消し止める際に取り壊す家の目印として使用した。縄の頭は「組」を指し、私の組の縄の頭は「北」の形をしています。頭の下には馬籠(ばろん)と呼ばれる紙や革製の房飾りがついていて、振り上げたり回転させたりすると、きれいに踊ります。

リュックにつめる物は軽い物が下！

アウトドア防災ガイドあんどりすさんの防災豆知識！リュックに物をつめるときは軽い物を下、重い物を上にすると、荷物の重心が自分の重心の上に来るので、荷物を軽く感じられるようになります。避難グッズをつめるときだけでなく、日頃から使える便利なあんどりすさんFacebook▶